

# 議会だより みなかみ

巣立ちゆく町の宝

群馬県利根郡みなかみ町

平成29年(2017年)

4月15日発行

49号

## 3月定例議会

新年度予算 .....3P

審査会質疑応答 .....4P

請願 .....8P

一般質問 .....9P

活動報告 .....12P

話題 町のお宝 .....15P

●表紙写真：水上わかくりこども園卒園式



バックナンバー  
が見られます。



Minakami

Planning area for UNESCO's MAB-BR



ユネスコエコパーク登録を  
めざしています



# い予算でスタート

## 平成 29 年度注目事業

新婚世帯応援企画..... 737万円



新年度は、約7千万円の子育て支援策が図られており新規事業も多い。結婚支援イベントや新生活応援などの「結婚支援事業」に注目。

グラウンドゴルフ専用コート整備... 1億円



整備予定の旧衛生センター跡地

要望を受けていたグラウンドゴルフ専用コートの整備が、旧衛生センターの跡地に決まった。町民の健康増進を目的に本年度から基本設計工事着手に注目。

総合グラウンド他、トイレ整備等で... 1億977万円



昨年度改修された古馬牧小学校のトイレ

- ・ 各観光施設
- ・ 月夜野中学校
- ・ 総合グラウンド

サッカー場をはじめ多くの方が利用する施設において、トイレ整備の要望があった。本年度の各施設のトイレ整備に注目。

### 3月定例議会 あらまし

3月7日から17日まで3月定例議会が開催され、初日に専決処分※1報告1件、条例の一部改正10件、指定管理者の指定1件、町道路線の廃止及び認定1件ずつを議決しました。皆様から寄せられた請願・陳情文書は所管の委員会に、新年度予算（平成29年度当初予算）は、3常任委員会合同の連合審査会に付託し、最終日に補正予算と共に議決しました。※関連4～8頁  
また一般質問は2日目に2人の議員より行われました。※関連9～11頁

※1 専決処分  
町長が議会に代わって意思決定を行うこと。次の議会に報告しなければならない。

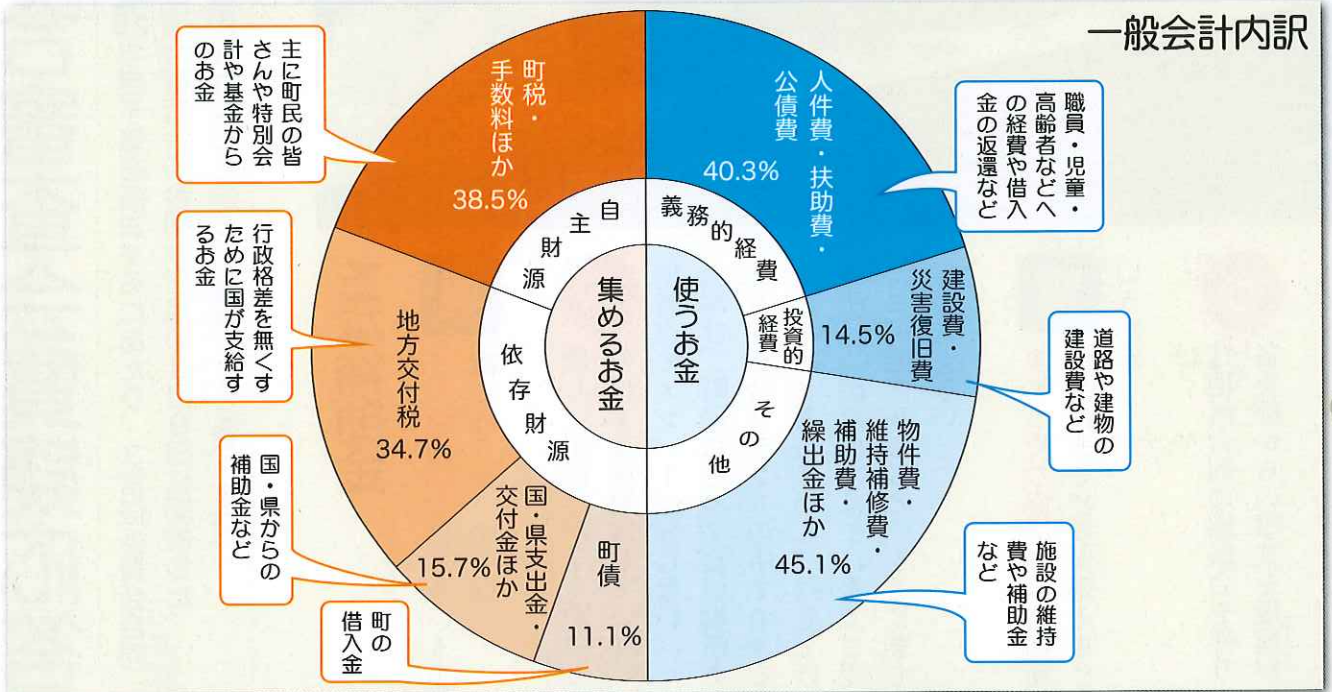


新年度予算  
決まる

# 子育てに優し

平成29年度一般会計 141億4千万円 (前年度比 プラス4.3%)

一般会計内訳



## 本会議討論

### 一般会計

**反** 林 誠行議員

全てに反対ではないが国の悪政からの防波堤となり住民生活の向上と安心な生活を守ることに専念する町を目指すことを要望する。

**賛** 小林 洋議員

人口減少が叫ばれる中、重要な施策である子育て支援拡充事業や課題に即した事業が積極的に盛り込まれている。

賛成多数可決 15：2

### 国民健康保険特別会計

**反** 林 誠行議員

国保の広域化に強く反対し、国庫負担を元に戻すことを要求する。

**賛** 鈴木 初夫議員

前年比、約98.2%の予算編成で、安心して医療を受けられる必要な予算と認められる。

賛成多数可決 15：2

### 後期高齢者医療特別会計

**反** 林 誠行議員

長生きした人たちに辛い思いをさせる医療制度そのものに反対。社会保障の再生、拡充を求める。

**賛** 高橋久美子議員

75歳以上の方の医療を司る揺るぎない制度として定着している。支出は主に広域連合への負担金で必要な予算である。

賛成多数可決 15：2

### 介護保険特別会計

**反** なし

**賛** なし

賛成多数可決 15：2

### 下水道事業特別会計

**反** 原澤 良輝議員

山間地では構造的に経営が難しい。緑の県民税等の助成制度や、国全体で下流域を含めた森林税等を導入する必要がある。

**賛** 森 健治議員

快適な生活環境や水質保全に欠かせない事業。長寿命計画や起債も健全運営の努力が認められる。

賛成多数可決 15：2

### 水道事業会計

**反** 原澤 良輝議員

会計運営に問題あり、猿ヶ京浄水場事業2年目で高濁度への浄水膜確保や出資金適用等の再検討を。

**賛** 森 健治議員

災害に強い水道づくりとして猿ヶ京浄水場事業の継続や、老朽管布設工事が計画されている。

賛成多数可決 15：2

特集

定例会

一般質問

委員会活動

話題



# 合同 委員会

## 連合審査会公質疑応答

平成29年度予算を議決するにあたり、3常任委員会合同の予算連合審査会を会期3日目の3月9日に開催した。主な内容は次のとおり。※関連2〜3頁・6頁。

### 主な補助金

**質** 花火大会事業はどういう組織で行うか。場所は。

**答** 新しい組織だが全く別のものにする理解はしていない。現時点でメンバーは分らない。会場は、町民にとって良い場所であらう総合グラウンドの中でできるところで考えている。打ち上げ場所は、現時点ではこれまでと変わる可能性があるということまでしか言えない。

**質** まちづくり協議会への補助はこれまでと多少変えるという事か。

**答** 3地区区合同の協議会を作り各支部からの事業を役員が

審査して行う形となった。

**質** 観光戦略プラン実戦事業補助とDMO※1の関わりについて。

**答** 観光戦略プラン実戦事業補助は、観光振興をお手伝いをしていて各団体に事業費の補助をしている。したがって観光協会実践のDMO補助事業とは違うもの。

※1 DMO：観光地を売り込むため、官民で市場調査や戦略づくり、PRなどを行う組織の英語表記を頭文字で表したもの。みなかみ町は、観光協会が主体。

### 子育て世代応援

**質** 木育キャラバンセットのイメージは。特色を活かした施設になればありがたい。

**答** イメージは、出産祝いの配付品や昨年のイベント時に使用したようなもの。子育て団体イベントに貸し出すなど常設施設配備についても検討していきたい。

**質** 出産祝い金の支給方法はあるが。商品券は使いにくいとの声があるが。

**答** お届けは「おめでどう訪問」時に。町内でお金を使っていたら考えで商品券にした。



出産祝いで希望者に配付される木のおもちや

**質** 結婚・新生活支援事業内容について。

**答** 結婚イベントを開催予定。件があるが、引越越し・新築・アパート代など。他に新婚で住むと1年に10万円の補助を5年間継続など検討中。





## 小学校教育

**質**

月夜野地区では、一つの子ども園で学んだ子どもが小学校では3校に分かれてしまう。

**「少子化に対応した活力ある学校づくり委員会」**で検討していると思うが。時間をかけず、子どもの成長に合わせた検討でないためにならないのでは。

**答**

2年間検討し提言を頂いた。今後は教育委員会で具体的な計画など検討し、町長に答申した後に説明したい。時間を頂きたい。

## 施設整備

**質**

**新火葬場整備**の現状は。

**答**

予算計上は基本設計委託料の資料作成費用。昨年度計上が進まなかったため本年度でまた取り組む。

**質**

水上駅転車台広場設置**SL塗装**は現実的に地元での維持管理が難しくなっていると思うが。

**答**

「SLプロジェクト」の方々が動いてくれている。JRにも相談しながら整備を進めたい。



転車台で向きを変えるSL

## 委員会討論及び審査結果

● 一般会計 賛成多数可決4…1

**反** 原澤 良輝 委員

国保税不納欠損額は、前年の2倍になっている。基金取り崩し、一般会計からの繰入を含め、なるべく納めやすい額に引き下げることが必要だ。給食や高校生までの医療費無料化、通学費助成の検討も必要。

**賛** 小林 洋 委員

超少子高齢化を打開するために「みなかみ町 まち・ひと・しごと創生総合戦略」で町を再生することになっている。骨子に沿った予算になっていると信じる。

● 国民健康保険特別会計 全会一致

可決すべきものとして本会議へ報告

● 後期高齢者医療特別会計 全会一致

可決すべきものとして本会議へ報告

● 介護保険特別会計 全会一致

可決すべきものとして本会議へ報告

● 下水道事業特別会計 全会一致

可決すべきものとして本会議へ報告

● 水道事業会計 全会一致

可決すべきものとして本会議へ報告



# 議 果

## ■ 専決処分※1報告

旧幸知小学校撤去工事で増額契約変更を行った。当初計上しない、地下オイルタンク・浄化槽があったため、平成28年12月に専決処分。

※1 専決処分：町長が議会で代わって意思決定を行うこと。次の議会に報告しなければならない。

## ■ 契約

全会一致可決

猿ヶ京浄水場建設工事請負業者との契約締結。今回は所管委員会に付託し、工事仕様・契約内容等について審査・調査を行った。

## ■ 指定管理者の指定

賛成多数可決13…4

上毛高原駅前駐車場の指定管理者をみなかみ町観光協会に指定。

## ■ 質

①観光協会には補助金が出ているので、利用者が多く収益性の高い管理を観光協会にする必要は無いのでは。

②管理料も含め補助金に上乗せしては。

③機械減価償却のための積立金にあたるものを頂いても良いのでは。

## ■ 答

①収益は観光振興に充てる協定書にしたい。DMOが順調に自立できる財源にしたい。

②協会は管理料を支出しており、土日の利用者が多いことも協会は適している。

③機械設置は町なので基本的には町が行うが、収益も高いため今後勉強したい。



上毛高原駅前駐車場入口

## ■ 町道の認定・廃止

全会一致可決

町道22路線の起点や終点を変更するために廃止し、新規9路線と合わせ合計27路線を認定。

## ■ 条例

全会一致可決

●番号法が改正されたため、町の条例を改正。

●養子縁組里親の規定が施行されるため町の条例を改正。

●地方公務員の育児支援・介護支援に係る制度改正により町条例の改正。

●職員在職派遣先に「社会福祉法人三峰会」を追加し、派遣職員に支給すべき給与手当分も追加する町条例の改正。

●税条例の上位法の改正による町条例の改正。軽自動車税に環境性能割が新設された等々の改正。





下牧町営住宅

●公営住宅法の規程に基づき町営住宅監理員の任命者に群馬県住宅供給公社職員も加えた改正。

## 4月より変更

「エコパーク推進課」の新設に伴い、役場の各課配置が変わりました。農政課は月夜野農村環境改善センターに移りました。

### 本庁舎

フロア	課名	主な事務内容
3階	議会事務局	議会・議員関係
2階	総務課	秘書・渉外・選挙・支所 交通防災・管財 文書法制・情報政策・職員
	総合戦略課	財政・政策の企画研究 政策調整・広報・公聴 契約・まちづくり事業
	エコパーク推進課	エコパーク推進・林業振興 木材の利用推進
1階	町民福祉課	戸籍・住民基本台帳・福祉 老人保健・介護保険 国民健康保険
	子育て健康課	子育て推進・健康増進
	税務課	納税・住民税・資産税 国民健康保険税 その他諸税
	会計課	現金・有価証券の出納、保管 現金・財産の記録管理 小切手振り出し 決算の調整・支出負担行為 の確認収入調定の審査
地下1階	地域整備課	土木・町営住宅・町道等 都市計画・区画整理・開発
地下2階	生活水道課	下水道・農業集落排水 生活環境・廃棄物・公害 公衆衛生

●エコパーク推進課設置のため、みなかみ町課設置条例の改正。

●事業負担金償還先の名称変更に伴い、町の負担金等徴収条例を改正。他1件

●猿ヶ京温泉給湯施設の権利譲渡・相続で支障排除を進める改正。

●小口融資促進条例の借換対象終期を1年延長する改正。

### 月夜野農村環境改善センター

フロア	課名	主な事務内容
	農政課	農林水産・農地調整 土地改良・国土調査

### 観光センター

フロア	課名	主な事務内容
2階	観光商工課	観光・自然環境・自然保護 商工・労働行政

### 中央公民館

フロア	課名	主な事務内容
2階	教育課	学校その他の施設の管理、 運営 就学援助・奨学基金 社会教育・文化財



# みなさんからの声

## 請願

特 集

定 例 会

一 般 質 問

委 員 会 活 動

話 題

情 報

編 集

請願件名		請願人	付託委員会及び審査結果	本会議審議結果
請願	第1号 月夜野郷土歴史資料館の活用に関する請願書	みなかみ町月夜野 1179 上組区長 高橋 勇三 みなかみ町月夜野 1888 小川城址保存会 会長 原 等 みなかみ町月夜野 2275 上組歴史保存会 会長 片野 利治	総務文教 常任委員会 (継続審査)	継続審査
	第2号 若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める請願	前橋市樋越町 183-4 全日本年金者組合群馬本部 委員長 田村照代 利根支部 支部長 林 マツ	厚生 常任委員会 (不採択)	不採択 2:15



### ●請願1号

委員会審査内容 **継続審査**

月夜野郷土歴史資料館は、本年4月より「土・日・祝」開館を予定している。趣旨は理解できるが、4月以降の状況等を含め、今後多方面での調査・検討も必要であるとの意見が多く継続審査となった。

### ●請願2号

委員会審査内容 **不採択**

趣旨は十分理解でき、趣旨採択の意見もある中、「最低保障年金制度実現」等の請願事項では財源考慮がされていない、との意見が多く不採択となった。

### 本会議討論

林 誠行議員

**賛** 現在の受給世代への年金保障と共に、現役世代への賃上げと安定雇用を進め、安心できる年金を実現すべき。年金減額は、高齢者の購買力を弱め経済にもマイナスで現役世代に影響する。

ナスで現役世代に影響する。

一般会計：141億2125万円 **補正額 2億5167万円**

## 補正

歳出	
ふるさと納税推進事業	1億1711万円
ふるさと応援基金管理事業	1億8000万円
真沢の森、木質バイオマスボイラー設置事業 ※1	△4160万円
旅館・ホテル耐震改修支援事業補助金 ※2	△2573万円
ほか	

### 一般会計 全会一致可決

#### 主な質疑

木質バイオマスボイラー設置事業 ※1

**質** 9月補正「真沢の森 木質バイオマスボイラー設置事業費」の減額理由は調査不足でないか。繰り越しは行わないのか。

**答** 設置予定地が避難経路に該当、制度上繰り越せない補助金のため平成29年度で再検討をする。

#### 耐震改修調査補助 ※2

**質** 「旅館・ホテル耐震改修支援事業補助金」の減額理由は。

**答** 調査・診断料の補助金は、平成28年度は該当者より申請がなかったため、減額補正となった。

#### 国民健康保険特別会計

#### 後期高齢者医療特別会計

#### 介護保険特別会計

#### 下水道事業特別会計

**全会一致可決**



# 町政を問う

## 一般質問

Questions

2人が質問を行いました。

### 質問事項

山田 庄一 やまだ しょういち

..... 10

①都市計画道路「悪戸・矢瀬線」及び

「真政・悪戸線」の現状と今後は

②若い世代が暮らすまちづくりは

③観光客の受け入れ体制と

インバウンド事業の今後は

④消火栓整備は

林 誠行 はやし のぶゆき

..... 11

①生ゴミの分別収集によるその後の状況は

②子育て支援は



### 一般質問とは

議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。

執行機関の政治姿勢を明らかにし、それに対する政治責任を明確にさせたり、結果として、現行の政策を変更、是正させあるいは新規の政策を採用させるなどの目的と効果があります。

定例会のみで行われ、現在、みなかみ町議会での一般質問の時間は、一人50分までとなっています。





山田 庄一 議員

## 若い世代の定住対策は

### 町長 雇用と住宅を総合的に考えたい

#### 問

若い人の転出超過傾向が顕著だ。雇用の場と若者向け賃貸住宅、子育て世帯に特化した拠点エリアの創出を都市計画道路周辺に整備し、魅力あるコミュニティの場所が出来ればと思うが。

#### 答

町長 観光と農業の連携の中で、雇用の場を増やせればと思う。企業誘致は、町独自の切り口で検討中。住宅整備は立地的には良い。町有地活用等で総合的に考える。

#### 問

「まち・ひと・しごと総合戦略」の実行力が問われている。若い職員の考えが町長に届かないという意見があるが。

#### 答

町長 総合戦略は、やらなければならぬ施策は早くやる。また若

い職員の考えは、その周辺世代の意見も集約していると思うので、大事にしたい。

#### 問

移住者が増えている。住んでから問題が発生し戸惑っている人もいる。移住者の話を聞く必要性は。

#### 答

町長 地方創生や観光振興等の委員会においては、積極的に参加され意見を反映して頂いている。その他の話についても聞いているので検討したい。

### 台湾事業

#### 問

台湾事業が順調である。要因として職員の派遣があると思うが今後については。

#### 答

町長 台南に職員を派遣して3年。台湾からの訪問者が非常に増えている。職員の功績については認める。期間については台南市の対日顧問として頼り市長の信頼も厚く、調整が必要だ。役場職員としての将来を考えながら検討する。



台南旅行展で宣伝活動をする様子

### 消火栓整備は防災の観点で

#### 問

町の災害は、地震や大雨による土砂災害の他、火災が可能性として一番だ。初期消火が重要だが、消火栓の設置されていない地域があり、早期の整備が必要だと思うが。

#### 答

町長 火災の状況の認識についてはまったく同じ。計画的に消火栓、防火水槽は整備しているが、水道事業との兼ね合いで、進んでいないのが現状。一般財源からの支援を消防強化・消火栓強化という視点から、繰り出し金として支出できるか検討はする。





林 誠行 議員

# 生ゴミの分別収集実施の状況は

町長

多くの町民の理解がいただけた

問

生ごみの分別収集は5カ月が経過したが現状は。

答

町長 分別で資源化ができ、生ごみ袋については無料で、約4分の3の方が交換した。好ましい方向だった。

問

食べ物の「もったいない」の発信が必要と思うが、各学校、給食センターでの状況は。

答

教育長 健全な食生活の定着のため調理の工夫、地元産の活用、日常的な味つけの工夫をしている。子どもたちの健康や安全、および残食を減らすよう真剣に取り組んでいる。

問

町として、貴重な食料からゴミを減らす。各宿泊・飲食施設でのアピールを依頼するなどはいかがか。

答

町長 状況を見ながらやらせていただきたい。

問

鹿児島県の志布志市は、使用済み紙おむつのリサイクルを進めている。町でもごみの減量化を進めるために提案したい。

答

町長 ユニ・チャームが志布志市と研究開発を最近始めた。これらの結果を十分みていきたい。

問

ごみ袋料金、県下一高一手数料の引き下げを図っていただきたいと思うが。

答

町長 以前の回答と変わっていない。決定したときの経緯、この間負担していただいている根拠、その他もあり難しい。

## 子育て支援策で給食費の無償化は

問

2015年の合計特殊出生率が発表された。町の現状をどうみているか。

答

町長 これは、国として人口を維持するという視点の数字だと思っている。広い範囲でみるときに、この数字がある。町の子育て支援は相対的に充実していると認識している。

問

全国的に、給食費の完全無償化が増えてきた。少子化対策、子育て支援に無償化を考えたいただきたい。

答

町長 全国的に給食費を無償化する市町村が増えてきた。群馬県は無償化の市町村が多いことは事実だが、町は今のところ積極的に取り組むことは考えていない。



月夜野給食センター試食会での給食



# 委員長報告 委員報告 近隣市町村の防災無線調査

1月24日 総務文教常任委員会

昨年の佐用町に引き続き（48号報告）、今回は近隣の市町村を調査する目的で、川場村と渋川市の「防災行政無線整備」の視察研修を行った。

## ●川場村の現状

川場村は導入の検討開始から3年、平成28年に「防災行政無線（デジタル）」を導入した。これまでが、

防災行政無線（アナログ）であり、利根沼田広域消防やメール配信との連動等を総合的に判断して決定された。

事業費は約2億1828万円、年間の維持経費は事業費の1.2%にあたる278万円とのこと。

個別受信機（4万円）を無償で全戸配付した。受信状況が悪い場合は、ダイポールアンテナ（ケーブルの先に2本の導線を左右対称につけたアンテナで、遠距離通信に有利）を設置するなどに対応している。システム不具合時はシステム業者、インターネット業者、電気会社の3社対応が必要となり解決に時間を要する。



川場村の防災無線室

## ●渋川市の現状

渋川市では、導入の検討開始から約2年後の平成24年に「同報系防災行政無線（住民等に直接・同時に伝える）」を導入した。合併時は市町村毎のシステムを運用していたため、本庁から一斉放送ができるものに決定された。



渋川市の防災無線室

事業費は約9億8885万円、年間の維持経費は事業費の1.7%にあたる1725万円とのこと。

個別受信機（5万円）は難聴地域に全て貸与している。受信状況が悪い場合は、自動応答サービスやメールサービス登録の周知をし、火災情報については音声サービスがあることの周知などで対応している。

## ●まとめ

渋川市に類似した整備方針で、旧3町村の特性や現在までの整備等、様々な防災無線方式をどのように統一するかを検討する。

渋川市が登録メールの登録促進に努力しているように、基本となる町内を統一した方式を構築しながら維持管理などの経費等も踏まえ検討していく必要がある。



# 委員長報告 「たくみの里」の知見を活かして

1月18日～21日 産業観光常任委員会

高齢化に伴い今後は「たくみの里」をはじめ、地域づくりを担う若い人材の育成が課題である。JICA※1が推薦するインドネシア共和国は人口が約2.5億人でありながら、平均年齢が28歳ととても若く、これからの発展に見込みがある国である。そこで町は、群馬県で初めて「JICA草の根技術協力事業※2」に申請し、事業の候補地インドネシア共和国チアンジュール県の現地視察調査を行った。

## ●ジャワ州チアンジュール県にて

チアンジュール県庁で副県長と多くの幹部から県の現状と候補地の説明を受けた。その後、候補地



チパナス地区の農村風景

チパナス地区を現地調査した。「チパナス」とは「温泉」の意味があり、みなかみ町のように自然も豊かでラフティング等を利用した観光のPRをしたい考えがある。また、日本食専門店に出荷する野菜を育てている「アグロポリタン(政府農業奨励事業)」では、野菜の販売や家畜肥料の加工等の産業改革を目指しているとのこと。インフラ整備はまだだが、高原で景色もよく、暑い国の中でも大変涼しく避暑地に適した場所であった。

## ●国の「村落省」を表敬訪問

翌日、首都ジャカルタにある村落省を訪問し、副大臣をはじめ多くの省庁の幹部と面会をした。副大臣と数名の幹部は、昨年「たくみの里」を視察しており、農村地域の経済発展に非常に関心を持ち、参考にしたという話を聞いた。

## ●まとめ

村落省の多くの職員が日本の大学を卒業しており、日本語も堪能で親日的と理解した。アグロポリタンで問題があれば、村落省が全面的に協力する確認も出来た。チアンジュールは、候補地として最適であった。



村落省での意見交換会

※1: JICA  
日本の政府開発援助を一元的に行い、開発途上国への国際協力を行う機関。

※2: 草の根技術協力事業  
地域活性化特別枠…地方自治体が主体で、自治体、地域経済団体、大学、企業及びNGO等が有する技術・経験を、開発途上地域へ貢献できるように支援し、開発途上国の様々なニーズを日本各地に結びつけ、国際化支援が地域活性化促進へと期待される事業。



# 中間報告

## 「高原千葉村」活用の提案

3月17日まちづくり振興特別委員会

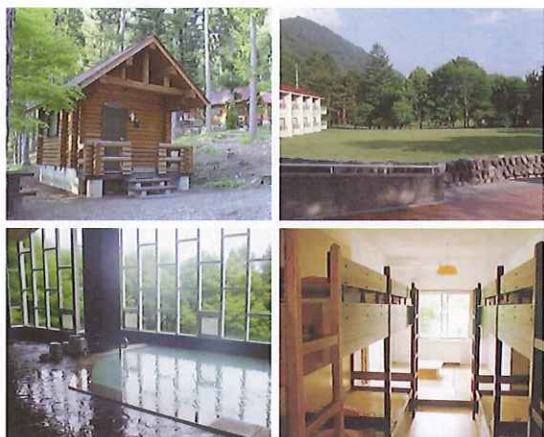
赤谷区にある「千葉市高原千葉村（以降「千葉村」）は、昭和48年に「林間キャンプ場」の開設以来、40年以上の長きにわたり、地域の雇用や経済活性化をもたらしてしてきた。

しかし、平成24年度に千葉市が施設のあり方を検討し、当町や民間への施設譲渡等の提案がされ、町並びに議会で千葉市と協議を行ってきた。

昨年9月末の千葉市の回答を受け、当委員会が11月末から「千葉村」が地域に貢献する場となることを前提に議論を重ねた結果を提案書として報告する。

### ●活用の方向性

「みなかみ、水、『環境力』宣言」に基づき、自然を活かしたまちづく



高原千葉村にある各施設

くりを展開している町は、今年6月には「ユネスコエコパーク」への登録が予定されている。  
（※現在は登録申請中であり、結果発表は今年6月となる）  
このようなことから次のことを基本として、「千葉村」の活用構想の方向性を示す。

『利根川の源流、赤谷の森の豊かな自然に囲まれたエリアに、研究・研修を中心とした施設をつくり、そこに集まる人たちの研鑽と結集により次世代を担う人づくりを行う場を創設します。』

### ◎次世代パーク構想

大学や企業の研究機関を誘致しながら、研修施設を充実し、産・官・学の連携による環境保全事業の実践の場とする。

### ◎小さな拠点の形成推進

（たくみの里、みなかみ18湯等との連携）

周辺の観光地や集落と連携し、再生可能エネルギーを活用した循環型社会のモデル地区を目指す。

### ●事業運営の基本方針

独立採算を前提として民間活力の導入を図り効率的かつ合理的な事業展開できるPFI※1の導入について検討すべきである。

※1：PFI  
民間の資金、経営能力及び技術を活用して公共施設等の建設、管理、運営等を実施する手法のこと

### PFI導入のメリット

- ① 改修の早期実施
- ② サービスの品質確保、利用者の利便性向上
- ③ 改修後の管理運営費の軽減
- ④ 町内経済活性化への寄与

### ●おわりに

今回は千葉村の活用構想の方向性を示したものであり、実現可能な構想にするためには、施設整備資金調達、運営方式等について新たな発想で様々な角度から検討することが必要。

千葉市が平成31年3月31日を以て撤退することを表明していることから、町当局においては千葉市と協議を重ね、早期に詳細な構想を策定するよう求め報告とする。

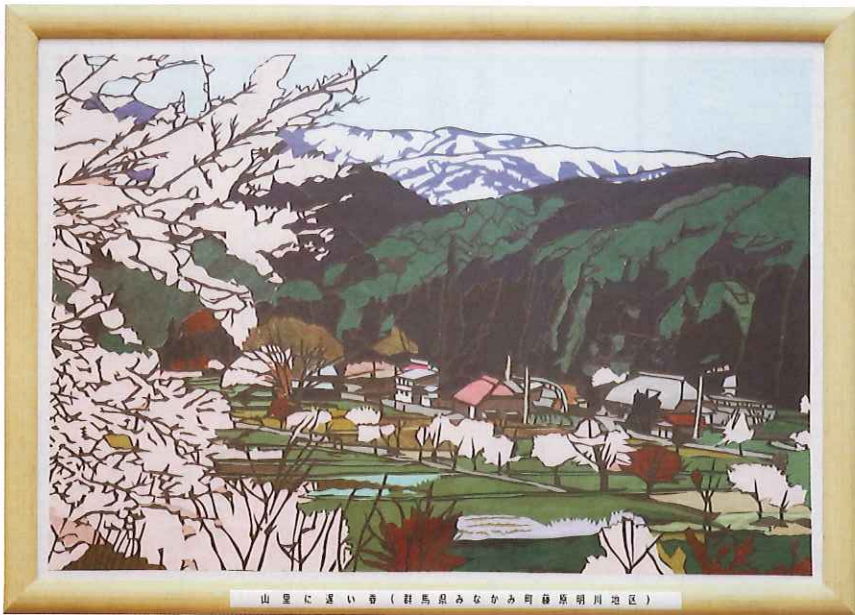


# この町 あるある

## 町のお宝紹介

素晴らしいこの町を町民の皆さんと一緒に大切にしていきたいため、町にある「お宝」を再確認するコーナーです。「この町には、いろいろある。何もないことない。」このコーナーでは、皆様からの情報をお待ちしております。町のお宝をご存じの方は是非ご一報ください。

## ふるさとを語る「切り絵」大川 勤ととむさん（師区）



山並に遠い香（群馬県みなかみ町藤原明川地区）  
藤原「明川桜の里」の桜をイメージした作品

師に在住の大川勤さんは、知る人ぞ知る切り絵の名人です。意識してみると町内のあちらこちらで大川さんの切り絵を見かけます。主に、ふるさとの風景をどこか懐かしく表現した切り絵は、見る人の心を温め多くの人を魅了しています。

教師時代に切り絵と出会い、巣立っていく子どもたちを表現して喜ばれたことを機に独学で腕を磨いてきたそうです。

### 恩返しから励ましへ

岩手県山田町出身の大川さんは、平成23年の東日本大震災の年から被災後の山田町に赴き、「心の旅路」と題して作品展を開催しています。在りし日の「ふるさと山田町」を切り絵で語り、地域の方々に励ます活動をされています。年に約5作品を制作され、県内で2回ほど開催する作品展の収益の一部を山田町に寄附されています。

### 子どもが選ぶ町の風景でPRを

数ある町風景の作品から、町内の子ども達も選んだ切り絵を「町の風景◎◎選」として、絵ハガキなどにして町のPRに繋げてはどうかとのお話をしてくださいました。

切り絵が醸し出すみなかみ町の風景に、子どもたちの感性を重ねた町の宝物がまた一つ増えそうです。



ふるさとの山田町で作品展を開催した大川さん



# 声

## 皆様の お便り

相互に情報交換

読者の皆様から多数のお声を頂きました。合わせて応援も頂き、大変感謝しております。一部を要約でご紹介させていただきます。

- 川手山森林公園への道路が簡易にでも整備され、山の良さを宣伝されれば人々が訪れるのではないでしょうか。(石倉 男性)
  - 一度で良いから議会傍聴をしたいと思っています。(上津 女性)
  - 一人暮らしが多く、いざという時が一番心配です。(小日向 女性)
  - 地域の繋がりです。町づくりをしてもらいたい。(政所 男性)
- 【ご意見を頂きありがとうございます。これからも、よろしくお願いいたします。】  
～議会～

# 集

## 編 利根商高 モ PC部より

連続して指摘された事項の改善をしましたが、今回も3度目の改善を試みています。単に改善するだけではないけないことにも気付かされました。パソコン部の皆さん、ありがとうございます。49号は、主に下記について注意をしながら編集しました。

- ### アドバース
- 頁と頁の統一性を持つ。
  - 掲載内容が変わる頁には、メリハリをつける。
  - 前回クイズの内容がわかるようにする。

# 群馬県町村議会議長会 10年表彰

## 表彰

平成28年と平成29年2月の群馬県町村議会議長会総会において、当議会より6名の議員が10年表彰を受けました。

### 受賞者氏名

- 阿部賢一 議員
- 林一彦 議員
- 山田庄一 議員
- 河合生博 議員
- 林喜美雄 議員
- 原澤良輝 議員

10年間ご苦労様でした。今後も町づくりにご尽力をお願い申し上げます



# 事務局

## 4月より 新体制で

事務局長が石田洋一(退職)から、高橋康之に変わりました。新体制で頑張りますのでよろしくお願いたします。

- 議会事務局
- 事務局長 高橋 康之
  - ブルーリーダー 本間 泉
  - 主任 田村 勝



## 議会傍聴のご案内

傍聴は、どなたでもできます。ただし、当日に議場入口で受付を済ませてからご入場ください。

### 流れ

- ①受付にて「受付表記入(住所・氏名・年齢)」
- ②受付表を係に渡して「傍聴カード」を受け取る
- ③傍聴席へ
- ④帰りに「傍聴カード」を返却箱へ入れて終了

※注意/ 飲食・録画・録音・写真撮影は禁止。

## 傍聴(席数は34席)

ぜひ一度、本会議を傍聴してみませんか。

次回の定例会は

6月1日(木)～

6月9日(金)の予定。

場所：役場本庁舎3階議場

## 訂正とお詫び

前回48号に記載誤りがありました。以下のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

- ・6頁 請願第10号の件名から「を」を削除。
- ・17頁 上段写真キャプション内の「ザ」を「サ」に訂正。
- ・裏表紙 移住・定住シリーズの「⑩」を「⑪」に訂正。
- ・裏表紙 写真キャプション内の「」を「と」の前に移動。

## 議会だより編集特別委員会

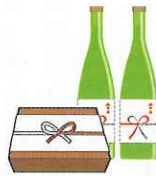
委員長…中島 信義  
副委員長…森 健治  
委員…高橋久美子/石坂 武  
山田 庄一/原澤 良輝

編集アドバイザー(写真) 安部 武  
編集アドバイザー(文章) 利根川 太郎  
編集モニター……………利根商パソコン部

## 虚礼廃止にご協力を

議員は公職選挙法により、以下の行為は禁止されています。また、町民の皆様が議員に寄付を求めるようなことも禁止されています。

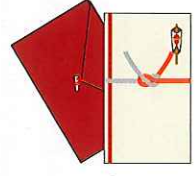
趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いします。



町内会の宴会や旅行などの催物への寸志や飲食物の差し入れ



お祭りへの寄付や差し入れ



本人出席以外の結婚祝



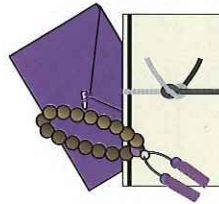
お見舞・お歳暮・お年賀・新盆



地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差し入れ



入学祝・卒業祝



本人出席以外の香典



葬式の花輪・供花



落成式・開店祝の花輪

## 編集後記

議会だより、平成28年1月15日発行(43号)より開始した「この町あるある」コーナーも、45号の臨時号を除き今回で6回目となります。

自然を扱ったものが2回、人物を扱ったものが今回を含め4回になります。町民の皆様も43号から振り返り、もう一度ご覧いただければと思いますが、全てが甲乙つけがたい素晴らしいものばかりです。

このコーナーについては、今後も継続して掲載して行くことになるとお思いますので、自然・人物に限定する事なく、これを取り上げたらどうか等の情報もいただけたらと思いますので、宜しくお願いたします。

また、春爛漫の今、皆様もみなかみの自然探しに出かけてみては如何でしょうか。

石坂





— 移住・定住シリーズ⑫ —

# 自然がすばくしく良くなる

映像カメラマン 夏目啓一郎 氏 36歳(藤原上区)

今回は、妻と子の3人で暮らすフリーの映像カメラマンです。東京都の空き家となった祖母宅を都心での仕事の際に利用している、シリーズ初の2拠点居住者です。

— お困りのことは？ —

定住用の空き家は大通り沿いになく、町道沿いでも道幅が狭く除雪車が入れない。まだ慣れていないこともあるが、除雪に時間を取られてしまう。子どもが入学する小学校は同級生がゼロ。本人も寂しいようだ。自然の中で暮せることは幸せだと思いが、普通の学校生活を送れないのは残念。

— 提案されたいことは？ —

空き家の中を全て空にする処分費用等の支援、貸す側借りの側の仲介、及び仕事情報を提供する仕組みがあると良い。今後は、2拠点居住者も増えると思うし、お勧めする。

「山村留学」などを試してみたい。イベントも多いので移住希望者が「遊ぶ↓手伝う↓住む」といった流れができると良い。

— 夢は？ —

昔の水上市みたいになって欲しい。楽しく後継ぎが出来る町になれば良い。「PLAY FUJWARA」の活動を通じて観光

— 議会へ一言 —

「PLAY FUJWARA」の活動を知って欲しい。また現場に来て体験していただき、ネットで我々が広められない所へのパイプ役として情報発信をしていただきたい。

— 町民の皆さんへメッセージを —

みなかみを好きになって頂きたい。そして遊んで欲しいです。みなかみは自然がすばくくて人が良いところです。



夏目さんとご家族

## ？ むむせせクイズ

問題

「たくみの里」の知見を活かし国際貢献するために視察に行った国は？

① インドネシア ② タイ ③ カンボジア

前回の議会だより48号ふるさとクイズ「三宅村の特産品は？」の正解は「Bのあしたば」でした。

★正解者の中から抽選で5名様に粗品を進呈いたします。ぜひご応募ください。

応募の  
きまり

ハガキに住所・氏名・答えとご意見ご感想を記入して、下記宛にご応募ください。

〒379-1393 群馬県利根郡みなかみ町後閑318

みなかみ町議会事務局

議会だより「ふるさとクイズ・ご意見」係

締切：平成29年5月31日(当日消印有効)

※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。